

第 21 回透析医療費実態調査報告

太田圭洋*1 甲田 豊*2 土谷晋一郎*1 戸澤修平*2 山川智之*1 宍戸寛治*2
 篠田俊雄*1 隈 博政*1 秋澤忠男*2

key words : 診療報酬, オンライン HDF, エテルカルセチド

要 旨

2017 年の透析医療費実態調査の結果から、維持透析 1 回あたりの請求額は 3,077 点と前回の 3,062 点から 15 点の増加となった。2017 年は診療報酬改定のない年度である。人工腎臓 2（複雑）の比率が前年の 25% から 34% まで増加したことが増点の主因である。また、投薬料の減少と注射料の増加が認められた。これはシナカルセットからエテルカルセチドへ二次性副甲状腺機能亢進症の治療が移行しつつあるためであった。

1 はじめに

日本透析医会の透析医療費実態調査は 1997 年より開始して今年で 21 回目となる。この調査結果は日本医師会や厚生労働省へ提出する要望書の裏付けになっている。今回も会員諸兄のご協力により 140 施設より 9,899 件の外来レセプトデータをいただき分析を行った。

調査対象は例年のごとく、①慢性維持透析患者外来医学管理料（慢透）を算定していること、②定点観測は 6 月分とし、月水金（昼・夜すべてのシフト）で月 13 回の透析を実施していること、③オフライン HDF やリクセル使用は除外した。本年度はクラウド集計で行う新システムで調査を実行しており、コンピューターソフトが自動的に対象レセプトを抽出しているため、例年のような基準外のレセプトは存在せず、有効レセプト数は全例 9,899 件（病院 4,189、診療所 5,710）である。

2 調査結果の概要と年次推移

表 1 に今回の調査を含む過去 21 回の集計結果の時系列表を示す。2016 年実施の第 20 回調査は、従前からの紙レセプトによる集計と新システムによる集計の 2 通りの分析を行っている。今回、時系列表は今年の調査結果との比較を行うため、従来の結果（調査①）と本年調査と同様の新システムで実施した試行調査の結果（調査②）を併記した。以下、前年度との比較は同じシステムで集計した調査②との比較で行う。今回の調査の平均年齢は 65.3 歳（前年 64.8 歳）、透析歴 9.9 年（前年 10.0 年）であった。

請求合計点数は 39,998 点であり、前年の 39,805 点に比し 193 点（0.5%）の増加であった。投薬は 3,287 点と前年に比べ 154 点の大幅な減少、注射 1,501 点と前年に比し 193 点増加した。透析 1 回当たりでは投薬料は 12 点の減少、注射料は 15 点の増加となった。前年の調査では、2016 年改定において、透析関連の薬剤のうちシナカルセット、炭酸ランタン等が、市場拡大再算定として 20% を超える薬価の減少となったため投薬料が大幅に減少したが、今年の投薬料の減少は二次性副甲状腺機能亢進症の治療が内服薬（シナカルセット）から注射薬（エテルカルセチド）への切り替えが進んだためである。

今年度の調査結果の全体集計を表 2（文末掲載）に示す。

透析 1 回あたりに割り返すと、3,076.8 点と前回調査の 3,061.9 点から約 15 点の増加となった。その主因は

表 1 第 1 回～第 21 回調査までの集計結果

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	1997 年	1998 年	1999 年	2000 年	2001 年	2002 年	2003 年	2004 年	2005 年	2006 年	2007 年
施設数(施設)	34	99	125	128	132	149	182	179	190	185	184
総数(人)	3,779	3,603	4,519	4,748	5,058	5,274	8,633	8,388	9,078	8,821	9,265
病院(人)	1,861	1,636	2,039	2,583	2,719	2,670	4,328	3,913	4,053	3,980	3,941
診療所(人)	1,918	1,967	2,480	2,165	2,339	2,604	4,305	4,475	5,025	4,841	5,324
透析回数(回)	12.5	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
平均年齢(歳)	57.1	56.4	56.9	57.8	58.4	62.6	59.4	60.2	60.8	61.4	62.1
透析歴(年)	8.5	8.9	8.7	9.0	9.0	7.8	8.96	9.01	9.1	9.03	9.2
管理指導料(点)	2,593.2	3,019.4	3,025.8	2,920.6	2,921.3	2,813.6	2,832.3	2,635.1	2,638.6	2,510.1	2,525.1
在宅(%)	7.8	6.1	6.3	7.3	7.6	10.5	8.4	9.3	9.3	9.5	10.5
注射(点)	4,633.5	4,419.8	4,186.1	4,198.1	4,697.3	4,432.3	4,637.7	4,452.5	4,602.1	1,291.8	1,363.7
投薬(点)	1,628.1	1,815.0	1,684.3	1,755.5	1,803.1	1,743.4	1,802.6	2,001.7	2,131.4	2,030.9	2,108.1
EPO(%)	72.7	78.1	78.7	79.6	81.9	83.2	82.3	83	83.97	—	—
夜間加算(%)	29.5	30.6	31.1	30.3	29.0	17.9	30.2	29.6	28.9	28.5	28.1
障害者加算(%)	25.9	19.0	17.6	20.8	21.3	24.3	20.8	21.2	20.9	22.1	22.4
検査(点)	533.9	600.9	665.3	575.1	608.0	528.5	524.1	506.3	481.2	356.5	356.9
画像診断(点)	365.8	158.9	161.2	217.7	208.0	212	228.6	218.1	208.1	186	174.3
透析食(点)	—	817.9	818	818.7	817.4	—	—	—	—	—	—
院外処方(%)	19.5	13.3	26.5	27.7	25.6	32.8	33.8	37.6	37.2	44.8	44.7
除夜障害手術(点)	43,124.7	43,525.7	43,095.5	42,303.5	42,971.6	39,286.1	39,604.8	38,795.9	38,997.1	38,362.1	38,498.3
透析医療費 (除夜障害手術)/1 回(点)	3,317.3	3,348.1	3,315.0	3,254.1	3,305.5	3,022.0	3,046.5	2,984.3	2,999.8	2,950.9	2,961.4
請求合計(点)	45,338.0	45,700.5	45,242.9	44,540.6	45,137.6	40,755.3	41,824.9	41,014.3	41,160.8	39,843.1	39,976.7
透析医療費 (請求合計)/1 回(点)	3,487.5	3,515.4	3,480.2	3,426.2	3,472.1	3,135.0	3,217.3	3,154.9	3,166.2	3,064.9	3,075.1
Ⅳ型(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	63.57	72.8
Ⅴ型(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.4	6.6

	12	13	14	15	16	17	18	19	20		21
	2008 年	2009 年	2010 年	2011 年	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年	2016 年		2017 年
									調査①	調査②	
施設数(施設)	199	200	208	204	210	200	202	203	164	119	140
総数(人)	9,903	10,447	10,693	10,602	12,242	8,785	12,195	12,551	10,989	8,863	9,899
病院(人)	4,273	4,602	4,822	4,559	5,457	4,309	5,551	5,457	4,868	4,139	4,189
診療所(人)	5,630	5,845	5,871	6,043	6,785	4,476	6,644	7,094	6,121	4,724	5,710
透析回数(回)	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
平均年齢(歳)	62.4	62.9	63.4	63.6	64.3	68.5	64.7	65.0	65.4	64.8	65.3
透析歴(年)	9.3	9.3	9.2	9.4	9.5	8.2	9.7	9.7	9.7	10.0	9.9
管理指導料(点)	2529.2	2,535.6	2,534.8	2,537.6	2,539.5	2,526.1	2,489.1	2,490.9	2,514.4	2,511.8	2,516.5
在宅(%)	11.1	11.7	12.5	12.5	13.2	14.6	12.9	12.2	12.0	11.6	12.6
注射(点)	1,420.0	1,481.4	1,467.6	1,494.0	1,457.8	1,482.7	1,534.5	1,509.0	1,302.9	1,308.5	1,501.3
投薬(点)	2,292.0	2,762.8	2,887.5	3,112.7	3,229.9	3,198.1	3,710.0	3,809.0	3,491.1	3,440.8	3,286.9
EPO(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
夜間加算(%)	27.4	26.8	26.2	26.6	25.5	11.0	25.7	24.9	24.8	26.0	24.8
障害者加算(%)	22.9	23.9	23.9	24.0	24.3	27.5	23.6	23.0	24.1	24.3	24.6
検査(点)	311.5	329.7	315.7	316.1	355.8	358.8	419.5	424.0	393.6	407.0	409.6
画像診断(点)	176.1	201.6	215.2	219.3	232.1	278.8	237.4	256.3	249.7	255.2	246.1
透析食(点)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
院外処方(%)	45.6	48.2	47.4	50.3	52.1	53.5	59.0	63.7	63.0	64.0	64.5
除夜障害手術(点)	38,162.6	38,534.1	38,330.4	38,461.3	38,318.6	38,324.7	38,614.2	38,582.3	38,112.6	38,083.4	38,325.6
透析医療費 (除夜障害手術)/1 回(点)	2,935.6	2,964.2	2,948.5	2,958.6	2,947.6	2,948.1	2,970.3	2,967.9	2,931.7	2,929.5	2,948.1
請求合計(点)	39,659.0	40,054.4	39,835.2	39,986.5	39,873.2	39,433.5	40,201.3	40,196.7	39,779.5	39,805.0	39,998.2
透析医療費 (請求合計)/1 回(点)	3,050.7	3,081.1	3,064.2	3,075.9	3,067.2	3,033.3	3,092.4	3,092.1	3,060.0	3,061.9	3,076.8
Ⅳ型(%)	81.3	79.5	76.7	69.8	68.2	63.4	58.7	56.6	—	—	—
Ⅴ型(%)	10.5	16.9	21.4	27.7	28.8	25.2	27.4	25.7	—	—	—

処置料の増加である。処置料は前回と比較し約13点増加した。今年は診療報酬改定のない年度であり、本来は処置料の変化は生じにくい年度であるが、より単価の高い人工腎臓2（複雑）の比率が、前年の25%から33%まで増加したことによる。それに伴いヘモダイアフィルタの使用も増加しており、処置料全体としての単価の押し上げ要因となった。ダイアライザ、ヘモダイアフィルタの1回あたり単価には、大きな変化は見られなかった。

夜間加算の算定割合は、24.8%であった。前回の調査①と同じ数値である。障害加算の算定割合は24.6%と昨年24.3%から増加し、障害加算の増加傾向が続いていることが確認された。

使用ダイアライザは、Ia型が34.1%（前年42.6%）、Ib型は0%（前年0%）、IIa型が24.2%（前年23.4%）、IIb型が4.3%（前年4.2%）、S型が4.6%（前年5.7%）、特定積層型が1.0%（前年1.0%）、ヘモダイアフィルタが33.9%（前年23.2%）の請求であった。前年と比べ、ヘモダイアフィルタの使用がオンラインHDFの増加に伴い大幅に増加しており、主に標準的なダイアライザであるIa型を使用している患者のオンラインHDFへの移行が進んだことが考えられた。

3 院内処方施設の分析

院外処方比率は、本年64.5%と前年の64.0%と比較し増加したが、最近の増加傾向から考えると、増加はほぼ止まりつつある。院外処方比率の変動は全体集計、とくに投薬料の結果に大きな影響を及ぼす。そのためここ数年、院外処方比率の影響を排除し投薬料の傾向を把握するために、院内・院外処方に分けて分析を行ってきた。院内処方施設の集計結果を表3（文末掲載）に示す。

院内処方3,490例では、請求合計は42,231点となり前年比277点の増加となっている。投薬料は3,626点と前回の3,838点から212点の減少、注射料は1,561点と前回の1,254点から307点と大幅な増加となっており、院内処方施設でも、投薬料の減少、注射料の増加傾向となっている。

また、昨年の新システム施行導入から高額薬剤としてランタン、シナカルセト、ナルフラフィン、カルニチン、クエン酸第二鉄、スクロオキシ水酸化鉄の6剤を別に集計している。今年はこれら6剤が投薬料に占

める割合は52.7%と昨年の56.1%から3.4ポイントの減少となった。

これは前述したが、シナカルセトからエテルカルセチドへ二次性副甲状腺機能亢進症の治療が移行しつつあるため、院内処方施設でのエテルカルセチド使用割合は、患者数の8.2%となっており、逆にシナカルセトの使用割合は、30.0%と前回34.2%から4.2ポイント減少している。シナカルセト+エテルカルセチドの請求額の請求合計に占める比率は1.8%と前回1.8%と変化はなかった。

今後、二次性副甲状腺機能亢進症治療が内服薬から注射薬に移行するに従い、投薬料の減少、注射料の増加傾向は続くものと考えられた。

4 新たな透析レセプト集計分析システムの導入

日本透析医会は1997年より、会員医療機関から透析レセプトを収集し分析してきた。この間、ほとんどの医療施設がオンラインレセプト請求に環境が変化してきたにもかかわらず、会員に紙レセプトを印刷し、患者氏名等個人情報が見えないように匿名化していただき、紙レセプトを郵送、集計してきた。しかし調査に多大な労力・コストを要することから新集計分析システムを構築することとなり、前回調査において新集計分析システムを試行導入、21回調査から本格導入を行った。

新システムの設計に関しては、集計方法、集計項目の定義等さまざまな見直しを行い、また、今後の調査内容の変更への柔軟性を持たせるよう配慮した。また、各施設側の調査協力に関わる労力も極力減少させるよう設計された。図1（文末掲載）は、21回調査における操作ガイドである。提出データの指定、加工、アップロード等、非常に簡便に行えるようになっている。今後、調査対象施設や、対象レセプトの範囲に関して検討し、より大規模で正確性の高い調査が行えるよう工夫していきたいと考えている。

新システムの導入により、いままでできなかったレセプト分析が可能となった。一例として、地域包括診療加算の算定の確認があげられる。地域包括診療加算は、かかりつけ機能をにやう診療所がいくつかの条件を満たすと算定できる再診料への加算点数（1回20点）であるが、調査では136人（1.4%）の患者が算定していることが確認された。過去の紙レセプトの集

計では集計方法から把握できなかったものであり、今後も、維持透析患者の診療実態の詳細な分析を進めていく予定である。

5 さいごに

2017年の透析医療費実態調査の結果から、維持透析1回あたりの請求額は3,077点と前回の3,062点か

ら15点の増加となった。2017年は診療報酬改定のない年度である。人工腎臓2（複雑）の比率が前年の25%から34%まで増加したことが増点の主因である。また、投薬料の減少と注射料の増加が認められた。これはシナカルセットからエテルカルセチドへ二次性副甲状腺機能亢進症の治療が移行しつつあるためであった。

表2 病院・診療所全体の集計結果

	年齢	透析歴	再診計	12：地域包括	13：指導	栄養指導(260)	集団栄養(80)
標本数	9,899	9,873	9,888	136	9,899	2,199	99
合計	646,831	97,342	9,752,271	30,340	24,910,561	441,400	7,920
平均	65.34	9.86	986.27	223.09	2516.47	200.73	80.00
標準偏差	12.73	8.61	77.69	70.41	266.39	9.51	0.00
	特定疾患(225)	特定疾患(147)	特定疾患(87)	その他情報	14：在宅	25：処方	20：投薬
標本数	3,146	668	345	4,428	1,244	3,943	3,973
合計	1,370,700	194,187	56,811	566,793	2,466,966	828,359	13,058,734
平均	435.70	290.70	164.67	128.00	1983.09	210.08	3286.87
標準偏差	54.90	21.78	26.92	156.08	1592.17	118.79	2571.51
	うちレグパラほか	30：注射	うちVD3	40：処置	ベンレス・ユーパッチ	人工腎14時間未満	人工腎14~5時間
標本数	2,401	6,828	5,005	9,899	5,333	917	5,433
合計	6,875,127	10,251,080	7,759,830	325,885,804	517,438	14,094,120	142,279,800
平均	2863.44	1501.33	1550.42	32921.08	97.03	15369.81	26188.07
標準偏差	2080.31	1545.20	929.48	2196.19	18.59	10930.41	6015.22
	人工腎15時間以上	うちダイア計	うち1a型(1.5未満)	うち1a型(1.5以上)	うち1b型(1.5未満)	うち1b型(1.5以上)	うち2a型(1.5未満)
標本数	1,206	6,670	545	2,828	0	0	77
合計	30,293,340	14,275,891	1,097,259	5,510,448	0	0	154,080
平均	25118.86	2140.31	2013.32	1948.53	0.00	0.00	2001.04
標準偏差	9028.52	677.26	275.81	238.99	0.00	0.00	342.70
	うち2a型(1.5以上)	うち2b型(1.5未満)	うち2b型(1.5以上)	うちS型(1.5未満)	うちS型(1.5以上)	うち特定積層型	人工腎臓2(複雑)
標本数	2,316	0	422	82	378	100	3,359
合計	4,902,786	0	941,340	169,984	783,852	716,142	95,997,625
平均	2116.92	0.00	2230.66	2072.98	2073.68	7161.42	28579.23
標準偏差	289.94	0.00	219.30	329.20	346.24	1294.76	2212.34
	ヘモダイアフィルター	夜間	障害	水質確保1	水質確保2	下肢末梢	50：手術・麻酔
標本数	3,352	2,458	2,432	344	9,555	8,399	394
合計	12,099,860	8,609,400	3,722,520	35,776	2,484,240	840,000	4,281,736
平均	3609.74	3502.60	1530.64	104.00	259.99	100.01	10867.35
標準偏差	279.60	937.01	193.10	0.00	0.35	1.09	11954.45
	うち手術	うちPTA	うちシャント	うち輸血	うちその他	60：検査	うち生体
標本数	346	149	12	34	172	6,205	3,374
合計	4,263,025	3,677,786	149,284	153,297	282,658	2,541,360	1,792,137
平均	12320.88	24683.13	12440.33	4508.74	1643.36	409.57	531.16
標準偏差	12052.52	3394.47	6892.37	2350.50	3804.67	534.41	528.14
	うち検体	70：画像	うち胸部	うち胸部ほか	80：その他	院外処方	請求合計
標本数	4,572	7,438	5,138	2,987	6,467	6,389	9,899
合計	686,489	1,830,633	296,752	1,533,881	2,050,174	1,586,449	395,942,542
平均	150.15	246.12	57.76	513.52	317.02	248.31	39998.24
標準偏差	211.73	627.58	24.86	908.12	459.19	146.46	5157.60
	除夜間	除障害	除夜障手	レグパラ	ホスレノール	レミッチ	エルカルチン
標本数	9,899	9,899	9,898	1,091	1,360	151	56
合計	387,333,142	392,220,022	379,346,653	2,263,184	2,712,879	661,438	129,737
平均	39128.51	39622.19	38325.59	2074.41	1994.76	4380.38	2316.73
標準偏差	4967.13	5078.48	3570.86	1027.34	942.74	2014.30	931.18
	リオナ	ピートル	オキサロール	ロカルトロール	エルカルチンFF	パーサビブ	
標本数	548	373	3,270	1,198	969	638	
合計	552,366	565,092	4,239,433	1,437,012	1,054,656	1,028,729	
平均	1007.97	1514.99	1296.46	1199.51	1088.40	1612.43	
標準偏差	665.80	882.11	625.89	583.44	305.65	674.96	

表 3 院内処方施設の集計結果

	年 齢	透析歴	再診計	12：地域包括	13：指導	栄養指導(260)	集団栄養(80)
標 本 数	3,490	3,488	3,489	69	3,490	694	3
合 計	227,353	35,446	3,453,300	17,980	8,669,722	139,280	240
平 均	65.14	10.16	989.77	260.58	2484.16	200.69	80.00
標準偏差	12.63	8.64	77.66	3.36	233.50	6.40	0.00
	特定疾患(225)	特定疾患(147)	特定疾患(87)	その他情報	14：在宅	25：処方	20：投薬
標 本 数	966	168	163	3,014	485	3,490	3,490
合 計	397,350	48,069	27,753	204,530	1,053,796	783,074	12,657,406
平 均	411.34	286.13	170.26	67.86	2172.78	224.38	3626.76
標準偏差	84.88	33.10	17.64	114.90	1547.18	115.07	2487.83
	うちレグパラほか	30：注射	うち VD3	40：処置	ベンレス・ユーパッチ	人工腎14時間未満	人工腎14~5時間
標 本 数	2,316	2,334	1,744	3,490	1,860	290	1,680
合 計	6,664,532	3,644,429	2,638,579	114,988,659	175,466	5,014,950	44,343,900
平 均	2877.60	1561.45	1512.95	32948.04	94.34	17292.93	26395.18
標準偏差	2087.95	1677.93	953.89	2159.40	18.49	10681.27	5726.32
	人工腎15時間以上	うちダイア計	うち1a型(1.5未満)	うち1a型(1.5以上)	うち1b型(1.5未満)	うち1b型(1.5以上)	うち2a型(1.5未満)
標 本 数	244	2,004	199	569	0	0	35
合 計	5,740,350	4,238,570	398,295	1,082,016	0	0	71,360
平 均	23526.02	2115.05	2001.48	1901.61	0.00	0.00	2038.86
標準偏差	10186.42	578.45	307.07	363.71	0.00	0.00	239.90
	うち2a型(1.5以上)	うち2b型(1.5未満)	うち2b型(1.5以上)	うちS型(1.5未満)	うちS型(1.5以上)	うち特定積層型	人工腎臓2(複雑)
標 本 数	822	0	268	23	93	18	1,559
合 計	1,722,605	0	599,256	48,306	189,572	127,160	44,504,450
平 均	2095.63	0.00	2236.03	2100.26	2038.41	7064.44	28546.79
標準偏差	347.81	0.00	201.11	151.74	433.67	1583.57	2244.15
	ヘモダイアフィルター	夜 間	障 害	水質確保1	水質確保2	下肢末梢	50：手術・麻酔
標 本 数	1,554	759	852	49	3,441	3,044	129
合 計	5,603,140	2,684,100	1,269,960	5,096	894,660	304,400	1,799,855
平 均	3605.62	3536.36	1490.56	104.00	260.00	100.00	13952.36
標準偏差	284.04	890.05	294.51	0.00	0.00	0.00	12273.13
	うち手術	うちPTA	うちシャント	うち輸血	うちその他	60：検査	うち生体
標 本 数	113	63	2	20	38	2,091	1,071
合 計	1,793,824	1,557,694	27,930	82,680	125,520	884,013	585,137
平 均	15874.55	24725.30	13965.00	4134.00	3303.16	422.77	546.35
標準偏差	11915.49	3868.91	9394.00	1500.47	5983.28	566.67	569.15
	うち検体	70：画像	うち胸部	うち胸部ほか	80：その他	院外処方	請求合計
標 本 数	1,558	2,607	1,551	1,273	77	0	3,490
合 計	277,828	716,238	89,718	626,520	164,797	0	147,389,325
平 均	178.32	274.74	57.85	492.16	2140.22	0.00	42231.90
標準偏差	226.45	618.75	7.75	814.05	1583.19	0.00	5650.55
	除夜間	除障害	除夜障手	レグパラ	ホスレノール	レミッチ	エルカルチン
標 本 数	3,490	3,490	3,490	1,048	1,316	146	55
合 計	144,705,225	146,119,365	141,635,410	2,172,557	2,638,981	642,161	128,113
平 均	41462.82	41868.01	40583.21	2073.05	2005.30	4398.36	2329.33
標準偏差	5441.27	5564.29	4032.81	1029.11	948.94	2010.92	934.87
	リオナ	ピートル	オキサロール	ロカルトロール	エルカルチンFF	パーサビブ	
標 本 数	528	365	1,095	469	290	287	
合 計	537,707	554,582	1,300,251	526,307	332,160	479,861	
平 均	1018.38	1519.40	1187.44	1122.19	1145.38	1671.99	
標準偏差	670.07	880.75	586.97	568.71	259.72	717.73	

平成29年 透析医療費実態調査 透析レセプトデータ インターネット提出の操作ガイド

透析医療費実態調査では、透析レセプトデータをインターネットで提出していただきます。後日、集計結果のダウンロードが行えます。

【透析医療費実態調査の流れ】

医療機関 様

透析レセプトデータ
集計システム

透析医会

①レセプトデータをアップロード → ②各医療機関の透析データを集計 → ③集計結果をアップロード → ④後日、集計結果をダウンロード

ご用意ください

社保、国保の6月診療分(7月請求)のレセプトデータをご用意ください

インターネットで透析レセプトデータ提出をお願いします！

※個人情報や匿名化してから提出していただきます。

透析レセプトデータは
平成29年7月10日(月)～7月21日(金)
までに提出をお願いします。

公益社団法人 日本透析医会 JAPANESE ASSOCIATION OF DIALYSIS PHYSICIANS

透析レセプトデータ集計システムへのアクセス

1

インターネットアドレスからアクセスします

ウェブブラウザのインターネットアドレス欄に
<https://service.ais-cloud.com/touseki/>
を半角の英字小文字ですべて入力し、キーボードの「ENTER」キーを押します。

※インターネットアドレス欄が変更されていないことがあります。その場合は、ウェブブラウザのヘルプなどをご確認ください。

透析レセプトデータ集計システムへのログイン

2

- 同封の「協力依頼文書」に記載されている「ユーザーID」と「パスワード」を半角で入力し、「ログイン」ボタンをクリックしてください。
- ログインしたら、「レセプトファイルアップロード」ボタンをクリックしてください。

2

目次

目次

1. 透析レセプトデータ集計システムへのアクセス →P2
2. 透析レセプトデータ集計システムへのログイン →P2
3. 初期設定(診療報酬調査票の登録) →P3
4. 透析レセプト加工アプリのダウンロード →P3
5. 透析レセプト加工アプリ.zipの展開 →P4
6. 透析レセプトファイルの加工 →P4
7. レセプトファイルの選択(ファイル選択方式) →P5
8. レセプトファイルの選択(ドラッグ&ドロップ方式) →P5
9. レセプトファイルのアップロード →P6
10. 集計結果ファイルのダウンロード →P7

透析レセプトデータ集計システム利用環境

● **動作環境**
OS : Windows
快適なインターネット環境が閲覧できるもの
ブラウザ : Microsoft Edge/Internet Explorer11 /Google Chrome

● **通信環境**
ADSL、CATV、光ファイバー等の
ブロードバンド環境

※ブラウザがInternet Explorer11よりも古いバージョンでは動作しない可能性があります。

本資料で使用している環境

OS : Windows7
ブラウザ : Internet Explorer11

1

初期設定(診療報酬調査票の登録)

3

● 診療報酬調査票を入力する画面が表示されます。正確に入力し、「登録」ボタンをクリックしてください。

透析レセプト加工アプリのダウンロード

4

- 「Download」ボタンをクリックし、「透析レセプト加工アプリ.zip」をダウンロードします。
- 画面の下部にメッセージが表示されるので、「保存」ボタンをクリックし、さらに「フォルダーを開く」ボタンをクリックします。

3

5 透析レセプト加工アプリ.zipの展開

- 透析レセプト加工アプリ.zipファイルを右クリックします。
- 右クリックメニューが開いたら、「すべて展開」をクリックします。
- 「圧縮 (ZIP形式) フォルダーの展開」画面が表示されたら、「展開」ボタンをクリックします。

①ここをクリック

②ここをクリック

③ここをクリック

※この説明は、Windows7の展開方法です。

6 透析レセプトファイルの加工

- 「透析レセプト加工アプリ」フォルダーを開きます。
- 「透析レセプト加工アプリ」フォルダー内の、「透析レセプト加工アプリ操作説明.pdf」を開きます。
- 「透析レセプト加工アプリ操作説明.pdf」に従って、レセプトファイルを加工します。

【透析レセプト加工アプリフォルダー】

- Windows7
- Windows8以降
- WindowsVISTA
- 透析レセプト加工アプリ操作説明.pdf

※pdfファイルが開かない場合は、Adobe Readerをインストールしてください。

【この手順で行う加工とは?】

- ①情報提供の場力に同意しなかった患者様のレセプトを除外します。
→お客様が除外します。
- ②調査に必要なレセプトを自動的に抽出します。
患者様ご別名、患者名、一連番号を抽出し、加工を行います。
- ③各レセプト毎に透析開始日を入力します。
→お客様が入力します。
- ④各レセプトの個人情報をご匿名化します。
→透析レセプト加工アプリが自動で行います。

このファイルを開く

4

9 レセプトファイルのアップロード

- 画面を最下部までスクロールします。
- 「ガイドラインに同意してファイルをアップロードする」ボタンをクリックします。
- アップロードが完了したら、アップロード完了画面に切り替わります。

①画面を最下部までスクロール

②このボタンをクリック

6

7 レセプトファイルの選択 (ファイル選択方式)

- 「ファイル選択」ボタンをクリックし、ファイル選択画面を表示します。
- 透析レセプト加工アプリで加工したレセプトファイルすべてを選択し、「開く」ボタンをクリックします。

①ここをクリック

②すべてを選択

③ここをクリック

→どちらかの方法で選択してください

8 レセプトファイルの選択 (ドラッグ&ドロップ方式)

- 加工したレセプトファイルを保存しているフォルダーを開きます。
- レセプトファイルすべてを選択し、画面の枠の中へドラッグ&ドロップします。

①ファイルを左クリックしたまま

②この枠に移動して離す

5

10 集計結果ファイルのダウンロード

※レセプトデータ提出期間中はこの操作は行えません。後日、集計結果ダウンロードのお知らせをいたします。

- 透析レセプトデータ集計システムへログインしたら、「集計結果ダウンロード」ボタンをクリックします。
- 集計結果ファイル欄に、CSVファイルのリンクがありますので、クリックします。
- 画面の下部にメッセージが表示されるので、「保存」ボタンをクリックし、さらに「フォルダーを開く」ボタンをクリックします。

①このボタンをクリック

②csvファイルをクリック

※「テスト医療機関 csv」の「テスト医療機関」はお客様の医療機関名に読み替えてください。

③このボタンをクリック

④このボタンをクリック

本システムに関するお問い合わせ

株式会社 エーアイエスコールセンター

TEL: 03-3868-3054 受付時間 9:00-17:00

MAIL: aie-filetransfer@taie.co.jp 業務時間(受付時間)以外にメールでのご質問

※おかけ間違いのないようにご注意ください。
※本システムをご利用の際は、必ず最新の医療機関名とお客様IDを
「最新データ集計システムのご案内」と併せてください。

7

図 1 透析レセプトデータ提出の操作ガイド